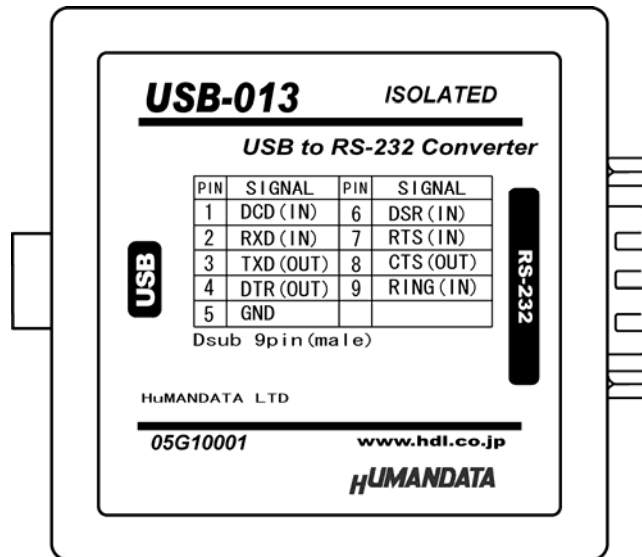


USB to RS232 変換器
USB-013
ユーザズマニュアル
初版



ヒューマンデータ

目次

はじめに	1
ご注意	1
1. 製品の内容について	2
2. 各部の名称	3
3. 電源	4
4. ドライバ インストール/アンインストール 方法.....	4
4.1. USB-013 ドライバのインストール方法 Windows98 編.....	4
4.2. USB-013 ドライバのインストール方法 Windows2000 編.....	8
4.3. USB-013 ドライバのインストール方法 Windows XP 編.....	13
4.4. USB-013 ドライバのアンインストール方法 Windows98 編.....	18
4.5. USB-013 ドライバのアンインストール方法 Windows2000 編.....	19
4.6. USB-013 ドライバのアンインストール方法 WindowsXP 編.....	21
5. 仕様	23
6. RS232C ピン配置	23
7. 参考資料について	24
8. 付属資料	24
9. 外形寸法図	25

はじめに

この度は、USB-013をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
どうぞご活用ください。

ご注意

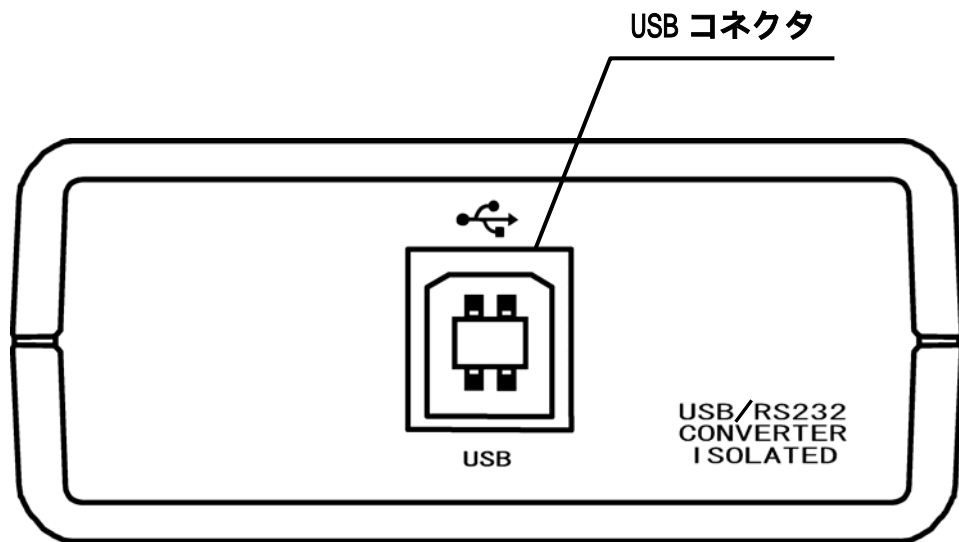
1. 本書の内容は、改良のため将来予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
2. 本書の内容については万全の記して作成しましたが、万一誤りなど、お気づきの点がございましたら、ご連絡をお願いいたします。
3. 本製品の運用の結果につきましては、2.項にかかわらず当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。
4. 本書に記載されている使用と異なる使用をされ、あるいは本書に記載されていない使用をされた場合の結果については、当社は責任を負いません。
5. 本書および、回路図、サンプル回路などを無断で複写、引用、配布することはお断りいたします。

1. 製品の内容について

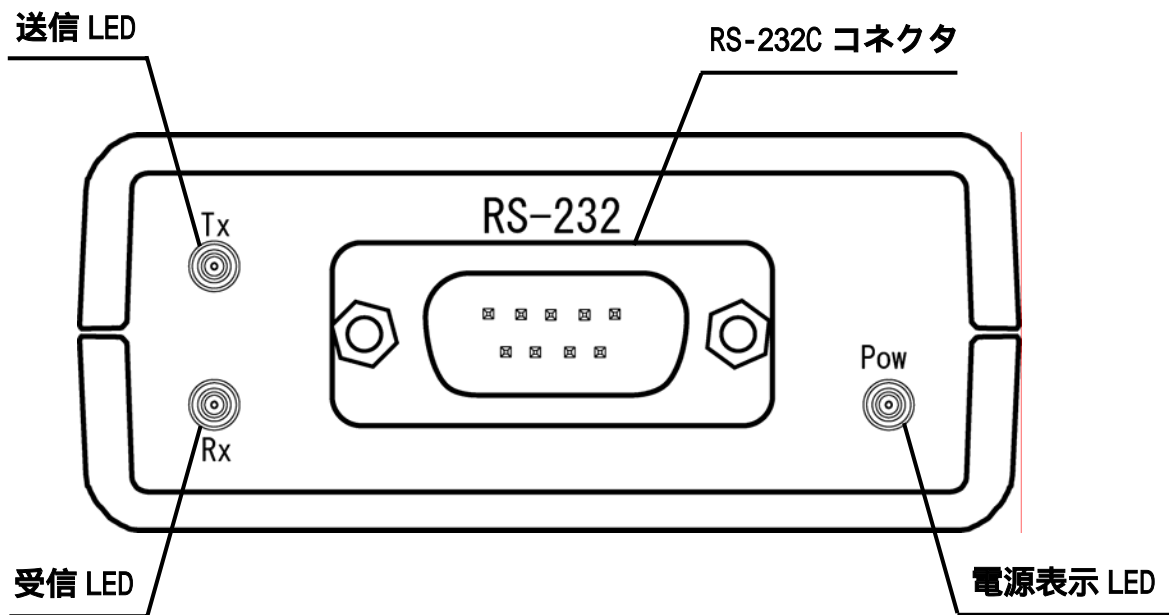
本パッケージには、以下のものが含まれています。万一、不足などがございましたら、弊社宛にご連絡ください。

USB-RS232 変換器 (USB-013)	1
USB ケーブル (1.8m)	1
ドライバ CD	1
マニュアル (本書)	1
ユーザー登録はがき	1

2. 各部の名称



USB 側パネル



RS-232 側パネル

3. 電源

電源は、USB 経由でパソコンより供給されます。

USB 側と、RS-232 側は絶縁されています。詳細は回路図をご参照ください。

4. ドライバ インストール/アンインストール 方法

4.1. USB-013 ドライバのインストール方法 Windows98 編

Windows98 におけるドライバのインストール方法をご説明します。

付属の CD を用いてドライバのインストールをお願いします。

パソコンに USB-013 を接続してください。プラグアンドプレイ機能により、次のようになります。



次のように表示されましたら、使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）を選択し、次へをクリックします。



次のように表示されましたら、検索場所の指定(L)をチェックし参照(R)でCD-ROMのドライブのディレクトリを指定し次へをクリックします。



次のように表示されるので、次へをクリックします。



ドライバの組み込みが行われ次のように表示されましたらドライバが組み込みが完了しますので、完了をクリックします。

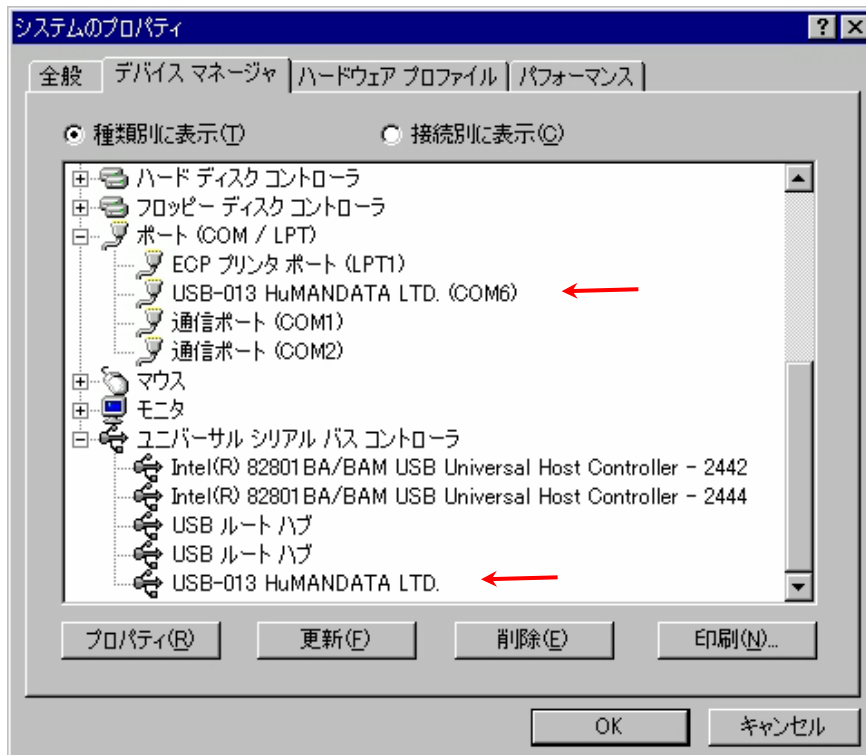


これでドライバの組み込みが完了しました。

デバイスマネージャーで確認すると次のようになっているはずです。

COM ポートの番号は、お客様の環境により異なります。COM ポートの番号を確認するためにも、いちどご確認を御願います。

デバイスマネージャは、**マイコンピュータのプロパティ**を選択し、**ハードウェアタブ**から**デバイスマネージャ**のボタンをクリックするか、**スタート** → **設定** → **コントロールパネル** → **システム** → **デバイスマネージャ**のいずれかの方法で起動することができます。



新しいドライバが提供されたときは、弊社サイトのサポートページの説明に従ってください。

MAC や Linux のサポートは行っておりませんが、FTDI 社のサイトからダウンロードすることにより、MAC や Linux でも USB-013 をご利用になれるはずですよ。

<http://www.ftdichip.com/>

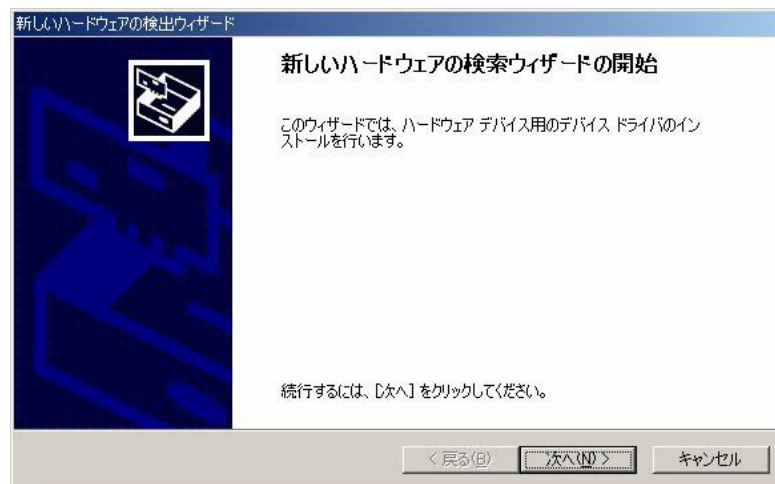
をごらんくださいませ。

4.2. USB-013 ドライバのインストール方法 Windows2000 編

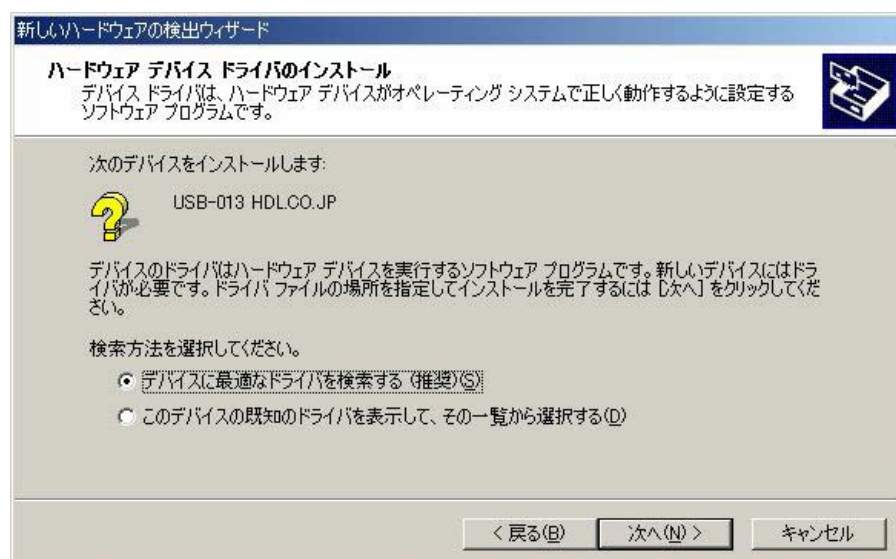
Windows2000 を例に説明いたします。

2つのドライバが組み込まれることになります。付属のCDを用いてドライバのインストールをお願いします。

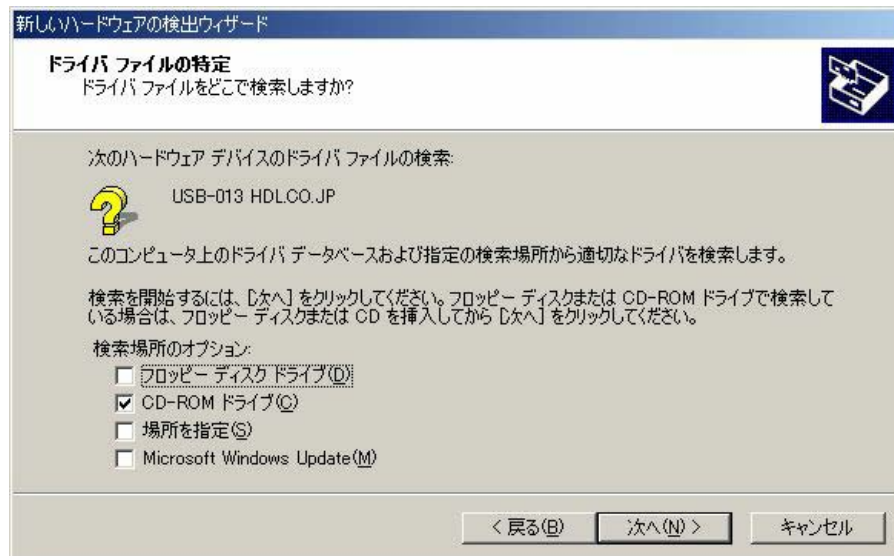
パソコンにUSB-013を接続してください。プラグアンドプレイ機能により、次のようになります。



次のように表示されましたら、デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）(S)を選択し、次へをクリックします。



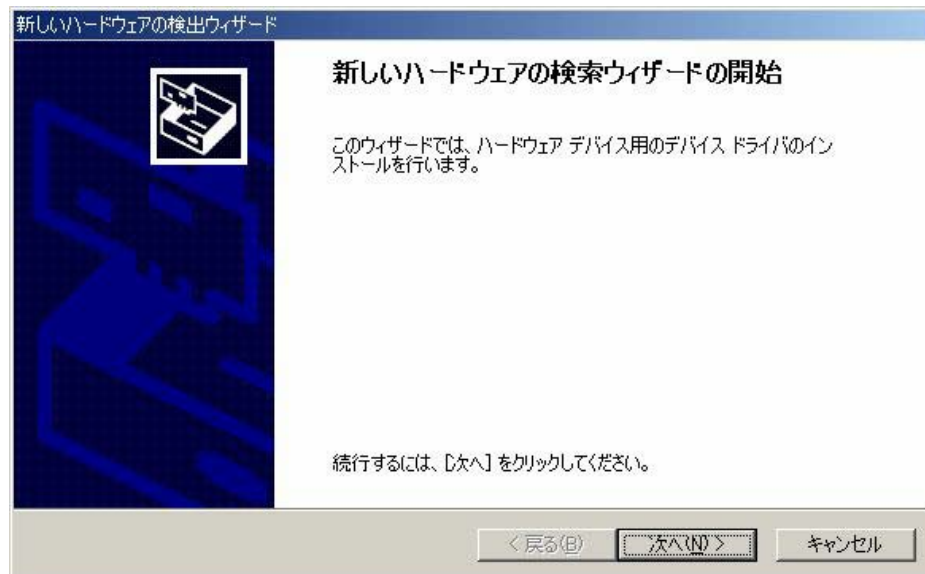
次のように表示されましたら、CD-ROM ドライブ(C)を選択し、次へをクリックします。



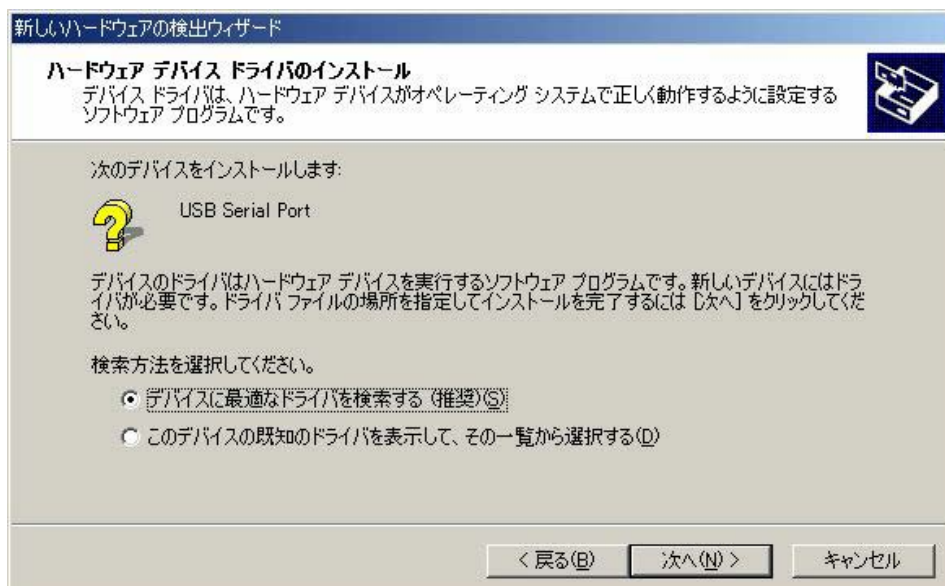
次のように表示され、1つ目のドライバの組み込みが完了します。(まだ続きます)



次に、仮想 COM ポートのドライバの組み込みが始まります。



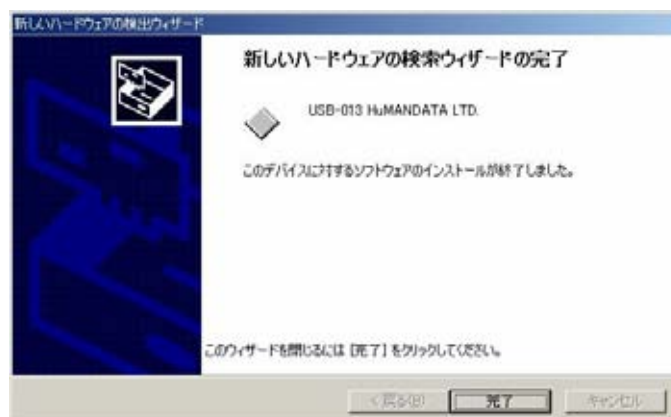
次のように表示されましたら、デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）(S)を選択し、次へをクリックします。



次のように表示されましたら、CD-ROM ドライブ(C)を選択し、次へをクリックします。



次のように表示され、2 つ目のドライバの組み込みが完了します。

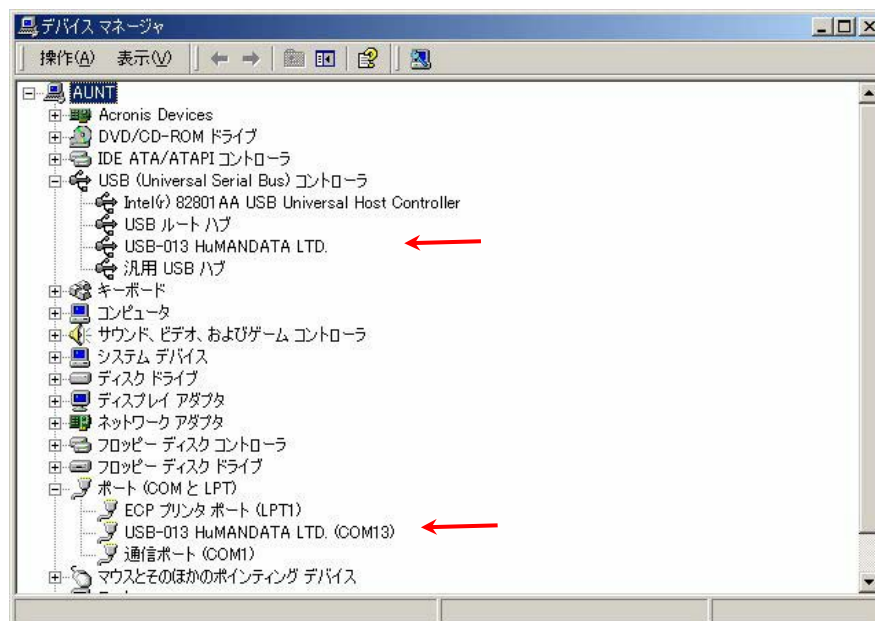


これでドライバの組み込みが完了しました。

デバイスマネージャーで確認すると次のようになっているはずです。

COM ポートの番号は、お客様の環境により異なります。COM ポートの番号を確認するためにも、いちごご確認を御願います。

デバイスマネージャーは、**マイコンピュータのプロパティ**を選択し、**ハードウェアタブ**から**デバイスマネージャーのボタン**をクリックするか、**マイコンピュータの管理**から、**デバイスマネージャー**をクリックするかのいずれかの方法で起動することができます。



新しいドライバが提供されたときは、弊社サイトのサポートページの説明に従ってください。

MAC や Linux のサポートは行っておりませんが、FTDI 社のサイトからダウンロードすることにより、MAC や Linux でも USB-013 をご利用になれるはずです。

<http://www.ftdichip.com/>

をごらんくださいませ。

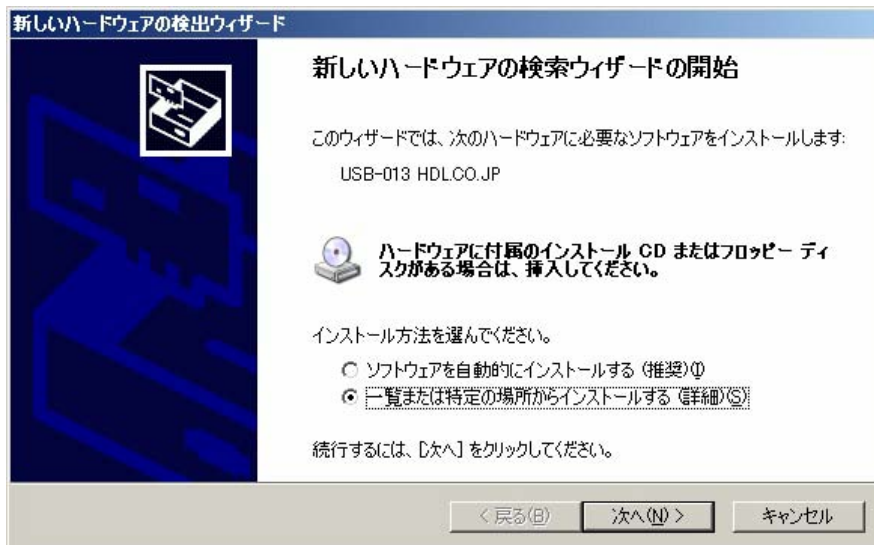
4.3. USB-013 ドライバのインストール方法 Windows XP 編

Windows XP におけるドライバのインストール方法をご説明します。

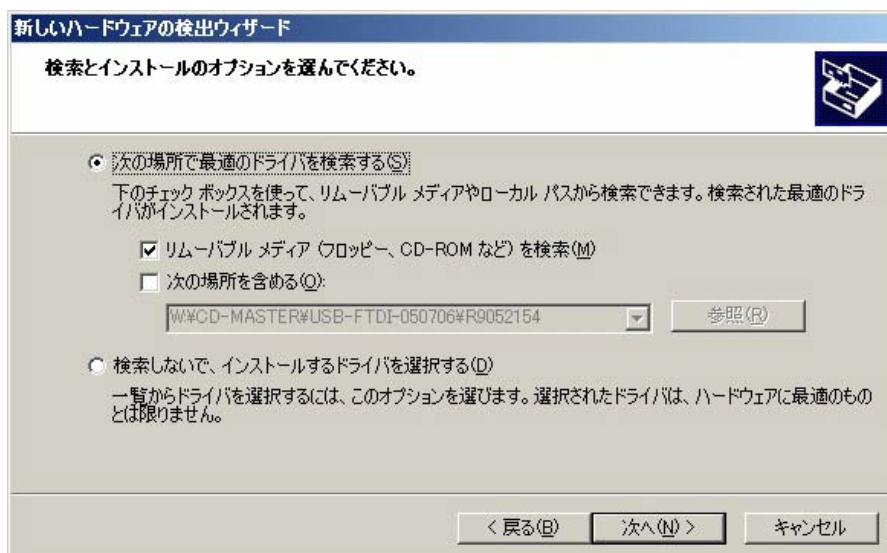
2つのドライバが組み込まれることになります。付属の CD を用いてドライバのインストールをお願いします。

パソコンに USB-013 を接続してください。プラグアンドプレイ機能により、次のようになります。

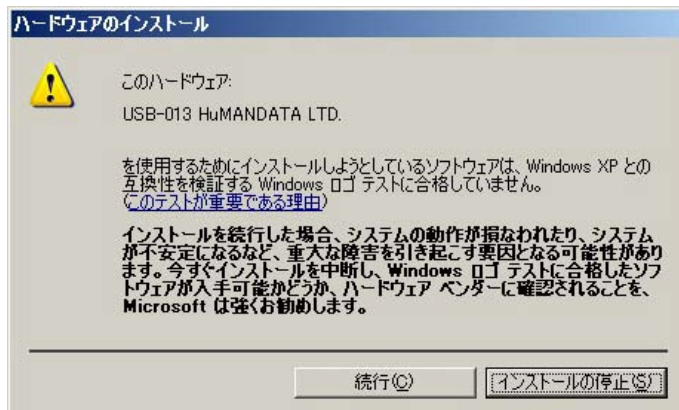
ここで、一覧または特定の場所からインストールする (詳細) (S) をチェックして次へをクリックします。



次のように表示されましたら、リムーバブルメディア(フロッピー、CD-ROM など)を検索 (M) を選択し、次へをクリックします。



次のように表示されますが、続行をクリックします。



次のように表示され、1 つ目のドライバの組み込みが行われます。(まだ続きがあります)

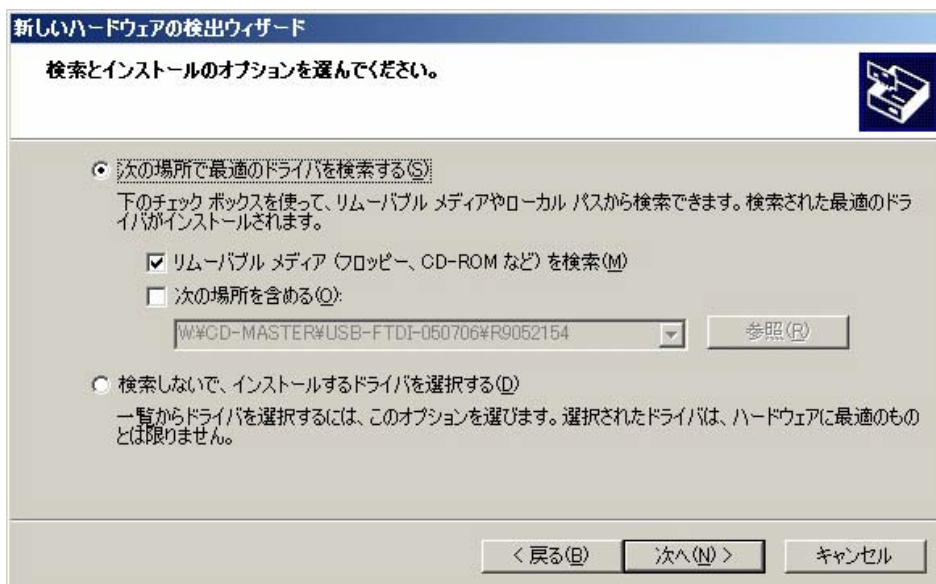


次に、仮想 COM ポートのドライバの組み込みが始まります。

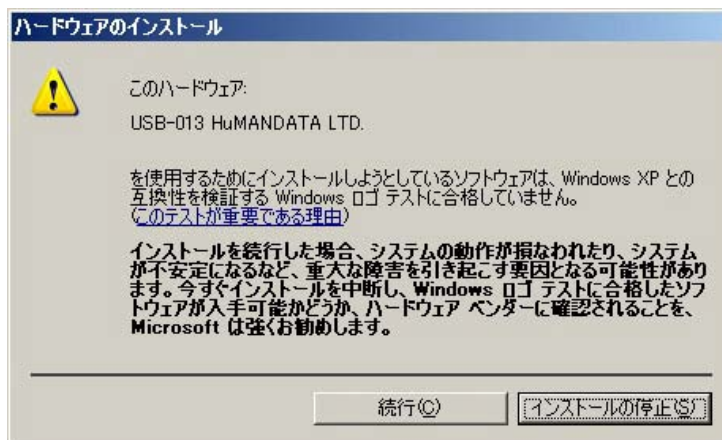
次のように表示されましたら、一覧または特定の場所からインストールする (詳細) (S) を選択し、次へをクリックします。



次のように表示されましたら、リムーバブルメディア(フロッピー、CD-ROM など)を検索 (M) を選択し、次へをクリックします。



次のように表示されますが、続行をクリックします。



次のように表示され、2つ目のドライバの組み込みが完了します。



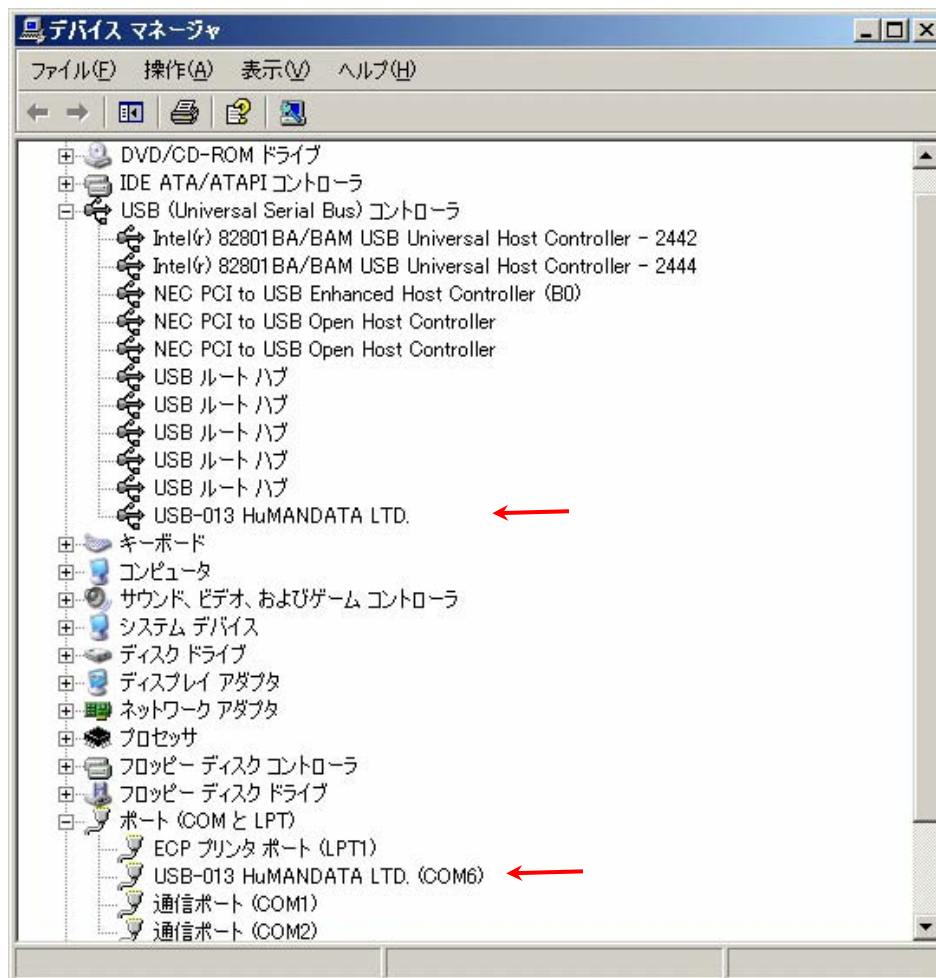
これでドライバの組み込みが完了しました。

デバイスマネージャーで確認すると次のようになっているはずです。

COM ポートの番号は、お客様の環境により異なります。COM ポートの番号を確認するためにも、いちどご確認を御願います。

デバイスマネージャーは、[スタート](#) [設定](#) [コントロールパネル](#) [システム](#) [ハードウェア](#)

[デバイスマネージャー](#)か、[マイコンピュータの管理](#)から、[デバイスマネージャー](#)をクリックするかいずれかの方法で起動することができます。



新しいドライバが提供されたときは、弊社サイトのサポートページの説明に従ってください。

MAC や Linux のサポートは行っておりませんが、FTDI 社のサイトからダウンロードすることにより、MAC や Linux でも USB-013 をご利用になれるはずです。

<http://www.ftdichip.com/>

をごらんくださいませ。

4.4. USB-013 ドライバのアンインストール方法 Windows98 編

ドライバのアンインストール作業を行う時は、必ず USB-013 をパソコンから取り外した状態で行ってください。

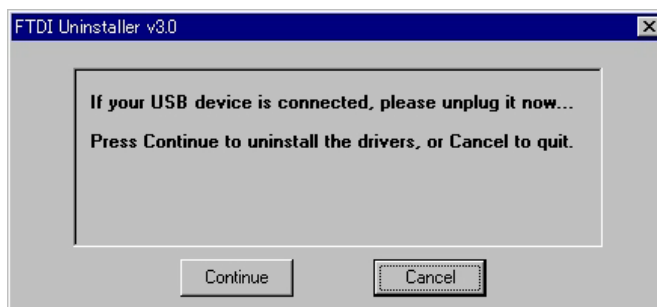
Windows 98 におけるドライバの削除方法をご説明します。

スタート 設定 コントロールパネルよりプログラムの追加と削除をクリックしてください。

USB-013 / HUMAN DATA LTD. を選択して追加と削除(R)をクリックしてください。



次のように表示されますので Continue をクリックしてください。



次のように表示されましたら Finish をクリックしてください。



4.5. USB-013 ドライバのアンインストール方法 Windows2000 編

ドライバのアンインストール作業を行う時は、必ず USB-013 をパソコンから取り外した状態で行ってください。

Windows 2000 におけるドライバの削除方法をご説明します。

スタート 設定 コントロールパネルよりアプリケーションの追加と削除をクリックしてください。

USB-013 / HuMANDATA LTD. を選択して「変更と削除」をクリックしてアンインストールを行います。



次のように表示されますので Continue をクリックしてください。



次のように表示されましたら Finish をクリックしてください。



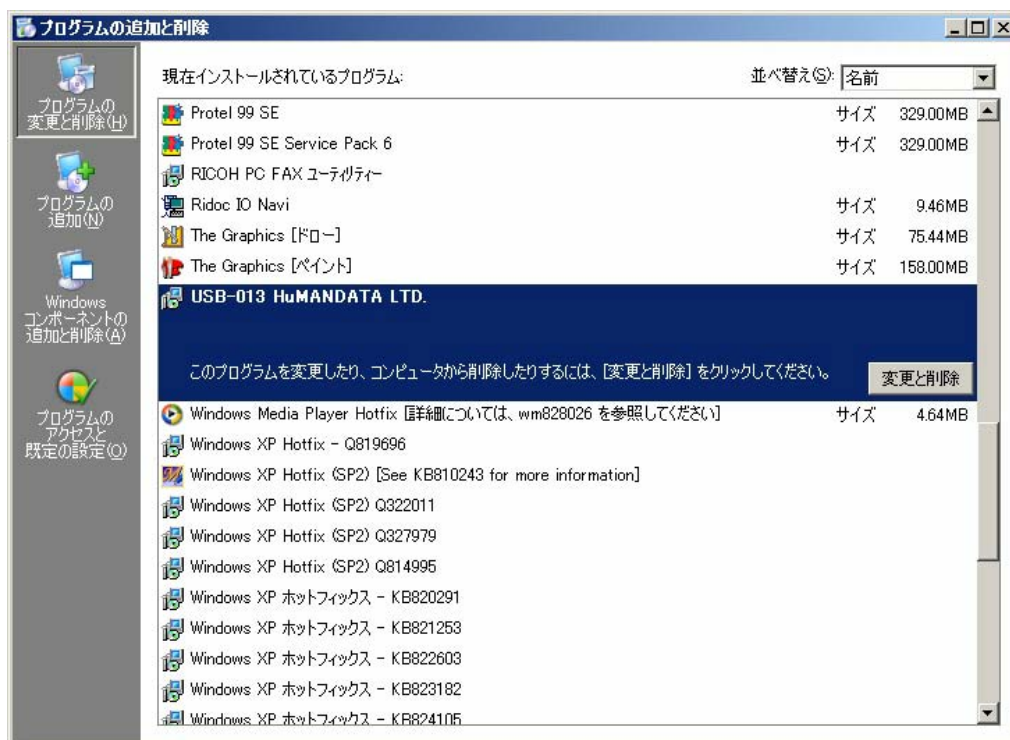
4.6. USB-013 ドライバのアンインストール方法 WindowsXP 編

ドライバのアンインストール作業を行う時は、必ず USB-013 をパソコンから取り外した状態で行ってください。

Windows XP におけるドライバの削除方法をご説明します。

スタート コントロールパネル よりプログラムの追加と削除をクリックしてください。

USB-013 / HuMANDATA LTD. を選択して「変更と削除」をクリックしてアンインストールを行います。



次のように表示されますので Continue をクリックしてください。



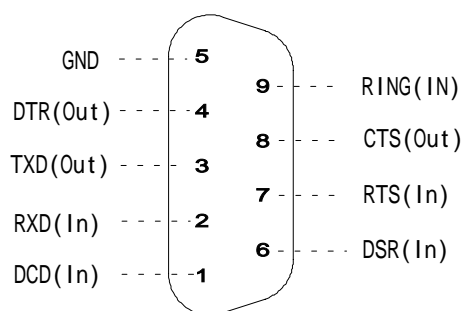
次のように表示されましたら Finish をクリックしてください。



5. 仕様

項目	仕様
電源	DC5V/100mA 以下 USB コネクタより供給 (バスパワー動作)
チャンネル数	1ch
入出力仕様	RS232C
USB	USB 2.0 フルスピード
絶縁方式	バス絶縁
絶縁耐圧	バス間:300VDC 以上
伝送方式	非同期シリアル伝送
搭載 LSI	FT232BM(L)
ボーレート	300-1M bps (カスタムボーレート可能)
データ長	7、8 ビット 1、2 ストップビット
パリティチェック	奇数、偶数、ノーパリティ
受信用 FIFO バッファ	384 bytes
送信用 FIFO バッファ	128 bytes
対象 OS	Windows98 Windows2000 WindowsXP
外形寸法	67 × 67 × 28 (突起物含まず)
重量	約 80 g

6. RS232C ピン配置



9PIN D-Sub オス

7. 参考資料について

追加資料や参考資料がつけられた場合は
製品サポートページ

http://www.hdl.co.jp/support_c.html

にデータをアップロードすることにいたします。

拡張子 “.exe” のときは、自己解凍ファイルといたします。

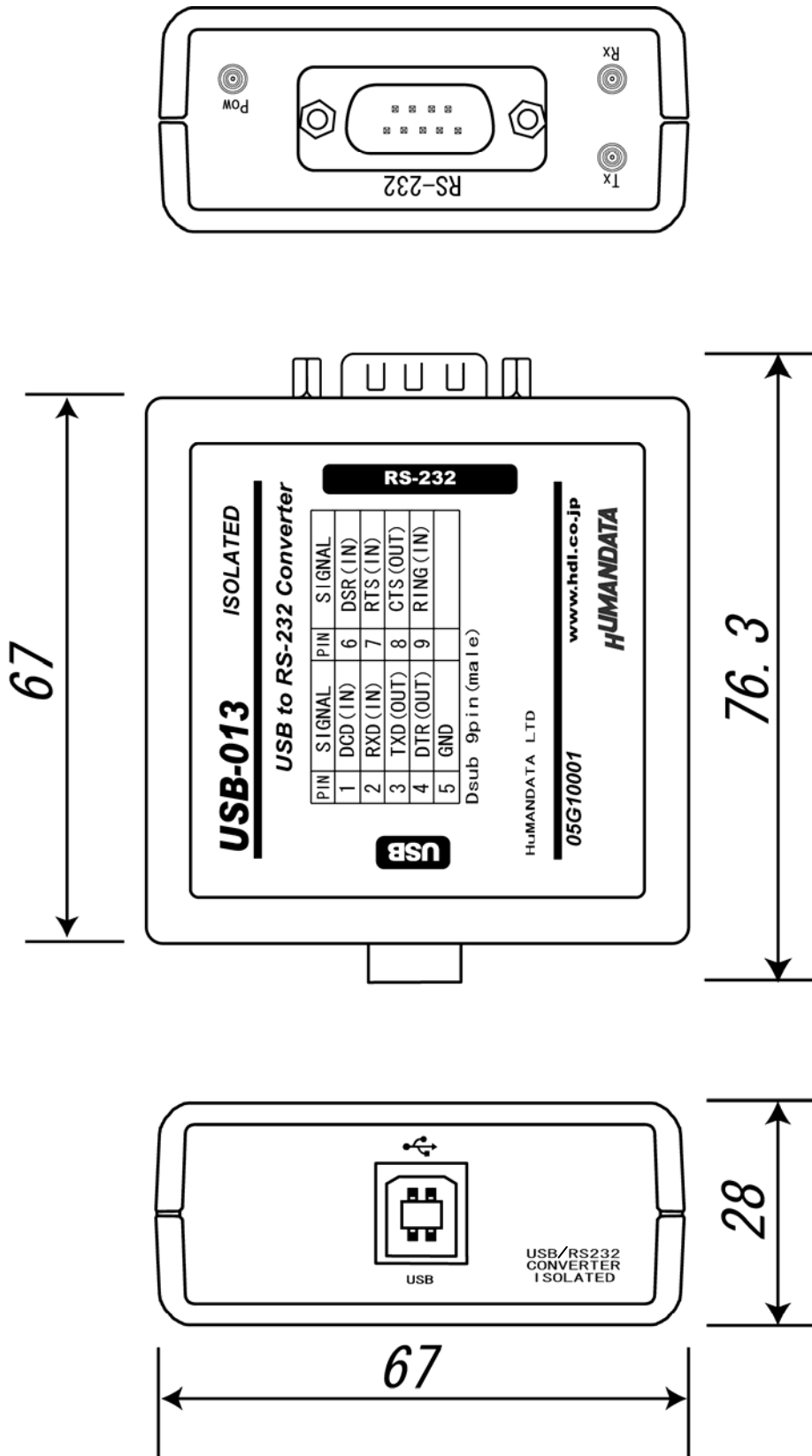
ときどきチェックしていただき必要に応じてご利用くださいませ。

パスワードを求められたときは “ thanks ” を入力していただければ開けます。

8. 付属資料

1. 回路図

9. 外形寸法図



USB-013 シリーズ
USB-013
ユーザーズマニュアル
2005/9/6 初版

有限会社ヒューマンデータ

〒567-0034

大阪府茨木市中穂積1-2-51

シャトー春日第3ビル

TEL 072-620-2002

FAX 072-620-2003

U R L <http://www.hdl.co.jp/>

M a i l support@hdl.co.jp
